

P i n S T I M E S

第 1 号
令和6年9月17日
富 岡 町
教 育 委 員 会

PinSプロジェクト

「Professionals in School（プロフェッショナル転校生）」通称「PinSプロジェクト」は、アーティストや建築家、音楽家など、クリエイティブな分野のプロ（専門家）が「転校生」として児童生徒とともに学校生活を過ごす活動です。

教えない教育

「教えない教育＝偶然性が生まれる環境」をテーマに、大人や教師が直接教えるのではなく、プロの仕事を見せることで、子どもの観察・洞察力を育み、発想力や創造性を育てるという取り組みを行なっています。

学校が美術館

2018年から始まり、今年度で7年目を迎えました。これまでに6名の転校生が参加し、1階ホールの黒松のテーブルや階段に飾られている桜の絵画、そして富岡小中学校の校歌と、転校生が作製した様々な作品が校内に残されています。



PinSプロジェクトスタート

今年度のPinSプロジェクトがついに始まりました。

今年度の転校生は三原聡一郎さんです。三原さんは1980年東京生まれ、京都を拠点に活動。音や泡、虹、微生物、苔、気流、土そして電子など、身近な物質や現象を「芸術」として表現しようと試みるアーティストです。

8月26日。2学期の始業となるこの日、小学校と中学校にそれぞれ2名の友達が新たに転入してきました。

その子ども達とともに、今年度の「転校生」として三原さんが紹介されました。

これを機に、毎月数日間、転校生として学校に滞在し、プロとしてのアーティスト活動はもちろん、授業を受けたり、休み時間を楽しんだり、子ども達と一緒に学校生活を送る予定です。

今年度の転校生は子ども達とどのような関わりを見せてくれるのか、これからの活動がとても楽しみです。



Professionals

これまでの転校生



2023
力石 咲
ちからいし さき
美術家



2022
小池 晶子
こいけ あきこ
デザイナー



2020・21
大友 良英
おおとも よしひで
音楽家



2019
宮島 達男
みやじま たつお
現代美術家



2019
加茂 昂
かも あきら
画家



2018
林 敬庸
はやし たかつね
建築家・大工



2024
三原 聡一郎
みはら そういちろう
メディア
アーティスト

僕は美術展示やワークショップといった活動を行っているのですが、世界各地に滞在して自分で体験することをとても大切にしています。自分の感覚だけでなく、少し冷静に温度や湿度、気流や放射線などの環境データ、またその土地の草花や土を扱う作品装置を自分の手で組み立てています。と書くと何だか立派に聞こえますが、その原理はシンプルなものであることが多く、そこに至るプロセスや観察はみんなが夏休みに行く自由研究と変わりません。簡単に手に入るものでも、実際につくってみることで学ぶことは多いです。センサ機器の設計からプログラムまで環境装置を組んでゆく試行錯誤は是非見せてあげたいなと思ってます。

◆動画◆プロジェクト アーカイブ
PinS 2018-2022
-福島県双葉郡富岡町立富岡小学校・富岡
中学校にやってきた「プロフェッショナル
転校生」の活動と関係者の声-(2022)



活動2日目
さっそく、子ども達が三原さんに話しかけてくれました。三原さんは優しい口調と笑顔で説明してくれました。子ども達も見たり聞いたり触ったりと興味津々な様子。



絵の具づくり
まず始まったのは枯れた花を細かく砕き、絵の具の基となる顔料づくり。今後は、富岡漁港の砂や夜の森の桜の枯れ枝など、富岡町の物を使ってオリジナル絵の具を作る予定です。

名刺ゲット!
三原さんの名刺はオリジナル絵の具を使った手作り名刺で、2枚と同じ物はありません。もらった生徒は「1日1枚もらって、たくさん集める!」と意気込んでいました。



活動4日目
訪れる子どもの数は日に日に増えてきました。休み時間の度に誰かが来てくれます。子ども達自らが、夢中になって三原さんと作品づくりに取り組んでいます。

